

しんめいばら

回 覧

第 143 号
2017.3.20

定期整備!

三月五日(日)今年度最後の定期整備を行いました。今回は砂場横の新花壇へのガゼニアやノースポールの植付け、各花壇の雑草取り、施肥、灌水などの作業を行いました。公園愛護会活動は設立以来十二年が経過し(公財)県グリーンバンク緑化グループ支援事業も十年を終え、先日感謝状をいただきました。会員の高齢化などの問題もありますが、町内会や子供会の皆様の協力を得つつ、更に住民の皆様にも愛される公園作りを目指して来期も継続して活動を進めたいと思います。



ご夫婦で仲良く!

津波避難訓練!
三月十二日(日)朝十時より防災避難地に指定されている公園に集合し、今年も「津波避難訓練」が行われました。六年前の三月十一日に東北を中心にした大きな災害をもたらした「東日本大震災」を教訓に海岸に極めて近く、海拔が五・六mしかない私達の地区でもいすれ起こるであろう巨大地震の発生を想定して多くの方が参加され、東名高速道路北側まで徒歩で避難する訓練を行いました。日頃の訓練がいつの日か必ず役に立つことを願い解散となりました。



避難地に指定されています!

豆知識!

「花と蝶」

ヤマトシジミは青い翅(はね)の小型の蝶。カタバミは漢字で「酢漿草」または「傍食」と書き、黄色の小さな花を春から秋にかけて次々と咲かせられる。カタバミがヤマトシジミに食べられるという関係です。カタバミは公園や畑、道路舗装のすき間などでたくましく生きる。そのためヤマトシジミも絶えることなく生きることが出来る。黄花のカタバミには外来のオッタチカタバミなるものもあるが草姿の愛らしさにおいてカタバミに軍配があがる。ヤマトシジミは、卵、幼虫、蛹、成虫とすべての段階でカタバミを生活の場とする。草取りをするとき、何処からともなく顔や手をパチパチと攻撃する不思議な小さな弾はカタバミの実。

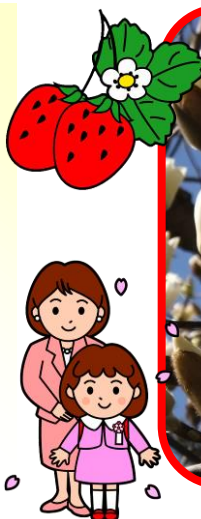


庭の隅や道端、畑などで目にするカタバミ!

今日の公園!



公園名物ハクモクレン!



お知らせ!

- 四月の公園整備は二日(日)です。花壇の整備や雑草取り、清掃などを行いますのでご参加下さい。
- 四月の回収、ピン・缶は二十五日(火)、古紙は二十三日(日)です。町内会の回収活動にご協力下さい。
- 高松神明原公園愛護会は現在二十一名の会員により公園の美化活動に取り組んでいます。どなたでも入会が出来ますので楽しい活動にぜひご参加下さい。

連絡先・一三七五一八一 山本まで